

皆さんおはようございます。

昨年も、三月二十三日に全国大会壮行式が行なわれ、ここに立たせていただきました。

本年度も相川さんを、JOCジュニアオリンピックカップ出場へ向け、皆さんと共に送り出せる事を大変嬉しく、幸運に思っています。

「相川さん、昨年の今日の事を覚えておられますか。」ツキを呼ぶ魔法の言葉「ありがとう」を、今年はずぶやいてみましょうか。

不幸のくさがりが断ち切れる「ありがとう」災い転じて福となす「有り難う」をつぶやいてみられてはどうでしょうか。

そして、目標を達成した事をイメージしながら「感謝します」を、力まずに無心で言い切ってしまうと本当にそうなるでしょう。私の好きな本の言葉です。どうか、チャンスを掴んで、自分を信じ、どんな時も立ち向う勇気を忘れないで下さい。体調を整えて戦って来て下さい。

続いて、相川一葉さんより次のような決意表明が述べられました。

私、相川一葉は三月二十六日から三月二十八日まで静岡県で開催される、平成二十八年JOCジュニアオリンピックカップ第三十五回全国高等学校アーチェリー選抜大会に出場します。今年度はいい結果を出す事が出来ませんでした。それは、インターハイを含めてです。

いちばん取らなければいけなかった試合も全部落として、アーチェリーを始めてから五年位経つのですが、ここまでアーチェリーを嫌だと感じたのは初めてでした。一ヶ月くらい気持ちが沈んだままで、今だから言えるのですが、学校に来るのも嫌でした。でも、いろんな人と話をして立ち直ることが出来ました。私の身近にいる人、家族、先生方、チームメイト、そして二年六組のクラスみんな。いろんな人に支えられてプレイが出来ていること。始めたばかりの頃のアーチェリーをするこの楽しさを思い出して、またアーチェリーをしたいという風に思いました。

今回は、記録というよりもどれだけ自分が楽しくやれるかをメインに考えています。楽しく、でも緊張感を持って、静岡県で戦ってこようと思います。頑張ります！